

(別紙4(2))

事業所名グループホーム阿久比

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 11 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)が出来ていない。 ・介護に対する勉強不足。	・基本的な介助技術と認知症に対する理解を深める ・基本的な社会常識を身に付けてもらい、接客業であることの認識をもってもらう。	・スタッフ一人一人の苦手なケアに対して、出来るスタッフがついて教え、実際に行い習得してもらう。 ・研修については、苦手とするものがあればそれについて該当するスタッフに行ってもらい勉強してきてもらう。	12ヶ月
2	34	・マニュアルは、作成してありそれについての説明をミーティングや掲示板に掲載して周知徹底をしているが、浸透していない。 ・実際に急変が起こると慌ててしまい上手く活用出来ない。	・急変時のマニュアルの理解度を高める。 ・スタッフ間の力量の差をうめる。 ・自主訓練や急変時の説明を定期的にミーティングを活用して周知徹底を図る。	・利用者様の急変時を想定した自主訓練の開催。 ・消防機関に急変時の訓練を定期的に依頼していく。	12ヶ月
3	52	・一定の家具は揃っているが家庭的な配置とはなっていない。 ・歩ける方、車いすの方がゆったりと足の伸ばせる空間作りが出来ていない。 ・掃除については、掃除担当に任せる風潮があり介護スタッフまたは、利用者様と共にやる習慣が出来ていない。	・畳を配置したり、洗濯たたみの場、ゆったりと足を伸ばす場など施設ではあるが家庭的な家具の配置作る ・ここで働くスタッフ全員でホーム内の環境を整備していくという意識付けをする。	・利用者様から聴き取りをしたり、ミーティングなどで利用者様に適した生活空間作りの話し合いを行う。 ・掃除については、朝礼時などに意識付けを行ったり、役割を明確にして行う習慣をつける。 掃除道具については、簡易的に行えるものを揃える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。